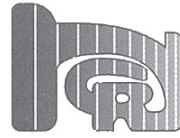


フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行：中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.johas.go.jp/>



「かかりつけ薬局」を持ちましょう!

薬剤副部長 重共 孝一

社会の高齢化が進み、ご高齢の患者さんが複数の疾患を抱えて複数の病院に通院している光景をよく目にします。その場合、それぞれ違う薬局でお薬を受け取っていませんか? そのせいで同じ薬が重複して処方されてしまうケースがあります。自分の体質や病歴などを把握している薬剤師に相談することができたらきっと、安心して薬を服用できますよね。「かかりつけ薬局」とは、安心して薬を飲むための制度なのです。

もう少し詳しく「かかりつけ薬局」のことを説明します。かかりつけ薬局は、患者さんの服用歴や現在服用中の全ての薬に関する情報を一元的・継続的に把握してくれるので、複数診療科を受診した場合でも、重複投薬や相互作用を防止してくれます。また、薬の副作用や効果についても継続的に確認してくれるので、在宅で療養する患者さんにも、入院中の患者さん同様の行き届いた薬学的管理を受けることができます。

かかりつけ薬剤師から丁寧に説明をしてもらうことで薬への理解が深まり、飲み忘れ、飲み残しが防止され、残薬の確認もしてもらえます。また、薬について不安なことはいつでも電話等で相談できますし、健康食品、サプリメント類などの飲み合わせについても相談にのってくれます。

当院でも9月から、院外処方箋に患者さんの検査値データを掲載するようにしましたので、かかりつけ薬局でより詳細な処方チェックを行えるようになり、患者さんに一層安心して薬物治療を受けていただけるようにいたしました。

健康を支える最も身近な医療提供施設として、「かかりつけ薬局」をぜひ利用しましょう。



今月号のお知らせ

- ①「かかりつけ薬局」を持ちましょう!
.....薬剤副部長 重共 孝一
- ②内視鏡検査の現状と受診方法について
.....第三消化器内科部長 宿輪 和孝
- ③顎変形症への外科的矯正治療について
.....第二歯科口腔外科部長 鶴迫 伸一
- ④第13回市民健康セミナーの開催報告
- ⑤私が車いすで復職できたワケ
.....西谷 孝一
- ⑥院内行事開催記録
「中部ろうさい病院糖尿病週間イベント」のご案内
第14回市民健康セミナーのご案内
病院の理念・当院の基本方針 編集後記